

プレスリリース

2015年10月16日、ヴェヴェー発



ネスレ S.A. 第3四半期までの売上:オーガニックグロース 4.2%、実質内部成長率 2.0%

- 売上 649 億スイスフラン
- オーガニックグロース 4.2%、実質内部成長率 2.0%
- 先進国で 2.2%、新興国で 6.8%のオーガニックグロース
- 通年の見通し:オーガニックグロース約 4.5%、マージン、基礎となる資産ベースでの 1 株当たり利益(為替変動を除く)と資本効率の改善

ネスレ CEO ポール・ブルケ:「好調であった本年上半期を終えて、第3四半期はインドでの『マギー』ヌードルの問題、ネスレ スキンヘルスでのレポートの調整などの例外的な事象の影響を受けました。しかしながら、広範な事業領域と多くの市場でのプラス成長により、実質内部成長は増大しました。ヨーロッパ、ネスレ ウォーターズ、ネスレ ヘルスサイエンスは引き続き堅調でした。中南米の大半での進捗は好調、北米は特に冷凍食品事業の回復により大幅に改善し、中国での販売の回復の遅れとは対照的な結果となりました。全般的に、オーガニックグロースは私たちの期待を下回り、結果として通年では、オーガニックグロース 4.5%、マージン、基礎となる資産ベースでの 1 株当たり利益(為替変動を除く)と資本効率の改善を見込んでいます。」

グループ全体の業績

2015年第3四半期までのオーガニックグロースは 4.2%で、内訳は実質内部成長率が 2.0%、プライシングによる増加が 2.2%です。売上合計は、649 億スイスフランで、為替変動の影響(6.7%減)を受けました。買収(売却分を相殺)による売上への影響は 0.4%のプラスでした。

ネスレは全 3 ゾーンで成長を続けました: ゾーン 南北アメリカ(AMS)で 6.2%、ヨーロッパ・中東・北アフリカ(EMENA)で 4.0%、アジア・オセアニア・サハラ以南アフリカ(AOA)で 1.1%でした。

ゾーン 南北アメリカ(AMS)

売上は 185 億スイスフラン、オーガニックグロース 5.8%、実質内部成長率 1.2%

- 本ゾーンは、米国での冷凍食品事業の回復とメキシコの持続的な好調がけん引して、成長が加速しました。「ネスカフェ ドルチェ グスト」、ソリュブルコーヒー、菓子、ペットケアが主な成長要因でした。

- **北米**では *Lean Cuisine* と *Stouffer's* が、リニューアル・リポジショニングによってさらに勢いを増しました。新発売の *Lean Cuisine Market Place* と *Stouffer's Fit Kitchen* の製品ラインはすでに数カ月間、市場平均を上回る成長を続けており、冷凍食品カテゴリーの回復の立役者となっています。ピザも好調で、アイスクリームは *Häagen-Dazs* と *Outshine* の新製品が堅調でした。*Coffee-mate* は液体、粉末ともに堅実な成長を遂げました。ペットケアは、スーパープレミアムドッグフードの「ピュリナワン」と *Brightminds*、および猫用トイレ用品が快調で、引き続き成長しました。一方、*Beneful* の問題の影響は続いています。
- **中南米**では不安定は経済状況のなか、ブラジルはソリュブルコーヒー、「ネスカフェ ドルチェ Gusto」、および「キットカット」の貢献により、粘り強さを見せました。メキシコの成長の加速は、ソリュブルコーヒー、「ネスカフェ ドルチェ Gusto」、*Coffee-mate*、菓子と常温乳製品によってもたらされました。他に特筆すべきは、チリ、エクアドル、コロンビア、およびプラタ地域の好業績でした。ペットケアはアルゼンチンの工場の生産力増強と、メキシコでのドッグフード工場の新設もあって、引き続き成長の原動力となりました。

ゾーン ヨーロッパ・中東・北アフリカ(EMENA)

売上は 120 億スイスフラン、オーガニックグロース 4.1%、実質内部成長率 2.5%

- ペットケア、ソリュブルコーヒー、「ネスカフェ ドルチェ Gusto」、アイスクリームの健闘により、本ゾーンのプラス成長の勢いは加速しました。
- **西ヨーロッパ**では「ネスカフェ ドルチェ Gusto」とペットケアが引き続き成長の原動力となり、グレートブリテン地域の堅調とフランスの成長を後押ししました。冷凍ピザとソリュブルコーヒーも貢献しました。アイスクリームは成熟市場で健闘、ペットケアの成長には主要なヨーロッパ市場がそろって貢献し、「フィリックス」と *Gourmet* がけん引しました。
- **中東ヨーロッパ**は、ロシアとウクライナの健闘により、堅調な成長を遂げました。チョコレート、ソリュブルコーヒー、ペットケアがロシアの成長の原動力となり、プライシングも寄与しました。
- **中東と北アフリカ地域**ではソリュブルコーヒーと菓子の好調がいくつかの市場の高成長の要因となり、イラク、イエメン、リビアなどでの困難な状況を部分的に埋め合わせしました。地域全体での乳製品の原材料費の下落により、プライシングはマイナスとなりました。

アジア・オセアニア・サハラ以南アフリカ(AOA)

売上は 105 億スイスフラン、オーガニックグロース-0.5%、実質内部成長率-1.4%

- インドでの「マギー」ヌードルの回収と、中国の回復の予想以上の遅れが、引き続きゾーンの成長に大きな影響を与えており、他の新興市場の好業績や先進国市場の順調な成長に影を落とす形となっています。
- **新興市場**では「マギー」ヌードルの売上損失により南アジア地域の成長への甚大な影響が続いています。ネスレ インドは、ボンベイ高等裁判所から有利な判決が下されたことで、商品を再び店頭に戻すため、現在、関係当局と交渉中です。中国では Yinlu の事業基盤を改善すべく継続的に取り組む一方で、「ネスカフェ」ソリュブルコーヒー、液体飲料、Hsu Fu Chi の菓子事業は堅調な業績を上げています。他には、ベトナムとインドネシアが特筆すべき業績でした。サハラ以南アフリカは、石油からの収入下落にも関わらず、中央西アフリカ地域の事業が力強く伸びており、引き続き市場平均以上の成長となっています。
- **先進国市場**では日本が、「キットカット」と「ネスカフェ」のイノベーションにより、引き続き好業績となっています。オセアニアも同様に、非常に厳しい事業環境のなかで好調を維持しています。

ネスレ ウォーターズ

売上は 59 億スイスフラン、オーガニックグロス 6.8%、実質内部成長率 7.0%

- ネスレ ウォーターズは健康的な飲料の需要の高まりを受け、引き続き成長の勢いを保ちました。中東、アフリカ、トルコ、メキシコがすべて二桁成長するなど、新興市場で力強い業績となりました。先進国市場も順調に成長を遂げ、北米、スペイン、イタリア、英国、そしてフランスが際立ちました。Nestlé Pure Life の成長はさらに加速し、国際的プレミアムブランド、「ペリエ」と「サンペレグリノ」も順調でした。ローカルブランドは、英国の *Buxton*、米国の *Poland Spring*、メキシコの *Santa Maria* が貢献、引き続き好調でした。

ネスレ ニュートリション

売上は 78 億スイスフラン、オーガニックグロス 3.4%、実質内部成長率 1.4%

- ネスレ ニュートリションは、前年同期との比較で下回る数字となったうえ、中東と中南米での成長が鈍化しました。しかしながらアジアでは、*Wyeth Nutrition* とそのプレミアムブランド *Illuma* が好調。中国での e-コマースのプラットフォームも拡大しました。中南米では、メキシコが、*NAN*、*Nido*、*Gerber* ブランドのイノベーションによりすべてのカテゴリーで力強く成長しました。乳児向けシリアルも好調で、特に米国とヨーロッパ、中でもロシアとポーランドが原動力となりました。パウチ製品も食品、飲料ともに好調でした。

その他の事業

売上は 101 億スイスフラン、オーガニックグロース 5.5%、実質内部成長率 4.4%

- **ネスレ プロフェッショナル**は中東、トルコ、インドシナ、南アジア地域、および中南米が好調で、新興市場が成長の加速の原動力となりました。東ヨーロッパではロシアがプラス成長をけん引し、軟調な事業環境にある西ヨーロッパと北米を補完しました。コーヒーソリューションが飲料事業の成長を主導し、食品事業では風味香味ソリューションが原動力でした。
- **ネスプレッソ**の成長は予想どおりでした。イノベーションへの投資がヨーロッパの確立した市場のみならず、他の新たな市場でも成長を後押ししました。新たなマシンとサービス、新規の小売コンセプトの導入、および「グラン クリュ」コーヒーの品揃えの拡充は引き続き消費者の皆様の支持を頂いています。
- **ネスレ ヘルスサイエンス**は広範囲にわたり成長を遂げましたが、特にヨーロッパと AOA が好調でした。コンシューマー ケア（健康な消費者向けのソリューション）の成長は、米国では *Boost* と *Carnation Breakfast Essentials*、ヨーロッパでは *Meritene*、ブラジルでは *Nutren* といったブランドが原動力となりました。メディカル ニュートリション（疾患のある方向けのソリューション）では、多くの主要マーケットでアレルギー関連製品が高成長でした。*Vitaflo* レンジは各地での新発売により貢献しました。ノベル セラペティック ニュートリション（先進的な治療的要素の強いソリューション）では、診断薬カテゴリーが成長要因であった一方、胃腸の健康カテゴリーでは競合のジェネリック製品の発売により *Lotronex* が影響を受けました。
- 米国での**ネスレ スキンヘルス**の処方箋医薬品のリポート方針については、より保守的な対応とすることが決まり、結果として第 3 四半期に一時的な費用が発生しました。本事業の根本的な成長力に影響はなく、イノベーションと新製品導入が世界的に売り上げ伸長の源泉となっています。

2015 年 10 月のお知らせ

今月ネスレは、アイスクリームの有力企業である R&R と合併企業を設立する方向での交渉が進んだ段階にあることを発表しました。この合併企業に、ネスレからは、ヨーロッパと他の 4 カ国のアイスクリーム事業とヨーロッパの冷凍食品事業（ピザを除く）を移管する予定です。提案されている合併は、両社の強みを互いに補完する形となり、アイスクリームのトップ企業の創設となります。

2015 年見通し

- 通年では、オーガニックグロース 4.5%、マージン、基礎となる資産ベースでの 1 株当たり利益（為替変動を除く）と資本効率の改善を見込んでいます。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

- 報道関係者の皆様 担当：Robin Tickle Tel.: +41 21 924 2200
- 投資家の皆様 担当：Steffen Kindler Tel.: +41 21 924 3509

添付資料

2015年第3四半期までの売上一覧

	2015年 1月-9月 売上 (100万 スイスフラン)	2014年 1月-9月 売上 (100万 スイスフラン) (*)	2015年 1月-9月 オーガニック グロース (%)	2015年 1月-9月 実質内部 成長率 (%)
事業分野別				
・南北アメリカ(AMS)	18,503	18,832	+5.8	+1.2
・ヨーロッパ・中東・北アフリカ (EMENA)(a)	12,023	13,213	+4.1	+2.5
・アジア・オセアニア・サハラ以南アフリ カ(AOA)	10,464	10,799	-0.5	-1.4
・ネスレ ウォーターズ	5,891	5,686	+6.8	+7.0
・ネスレ ニュートリション	7,842	8,083	+3.4	+1.4
その他事業	10,140	9,611	+5.5	+4.4
グループ事業合計	64,863	66,224	+4.2	+2.0
製品別				
粉末・液体飲料	13,979	14,701	+5.8	+3.1
ウォーター	5,489	5,280	+7.1	+7.2
乳製品・アイスクリーム	10,997	11,346	+0.9	+0.2
ニュートリション&ヘルスサイエンス	10,854	10,309	+4.6	+2.9
調理済み食品・調理用食品	9,084	9,678	0.0	-1.6
菓子	6,152	6,702	+7.8	+1.0
ペットケア	8,308	8,208	+5.9	+3.4
グループ事業合計	64,863	66,224	+4.2	+2.0

(*) 2014年の数字は、2015年1月1日付の以下の主たる変更により修正表記されています。

- ゾーン アジア、オセアニア、アフリカに属していたマグレブ、中東、北東アフリカ地域、トルコおよびイスラエルはゾーン ヨーロッパに。
- 地理ゾーン別に分類されていたグローイングアップミルク事業の担当がネスレ ニュートリションに。
- ネスレ ニュートリションに分類されていた Bübchen 事業がその他事業に。

a) 上記の変更を受け名称を変更。